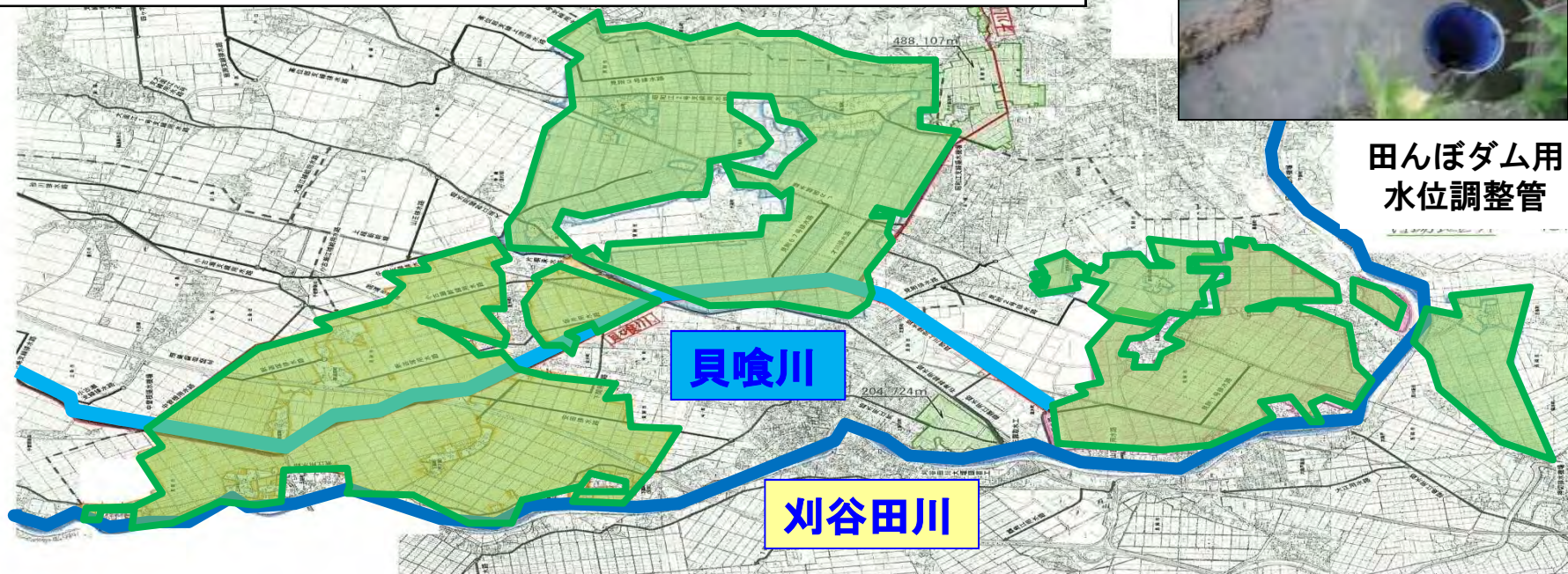


減災に係る現状の取組 ～見附市～

田んぼダムによる内水対策

見附市

- ・計画面積 1,200万㎡
- ・総事業費 1,500万円
- ・貯水量 252万㎡ \Rightarrow 刈谷田川ダムの洪水調節容量=約393万㎡の64%に相当
- ・ベトナムやタイ、フィリピンなど、世界各国の行政官が視察



農家の負担軽減のため、調整不要な新型管をH25年度から導入開始

効果シミュレーション (H23.7月新潟・福島豪雨を想定)

実施率	床上浸水	床下浸水
未実施	9.3ha	212.4ha
100%実施	0.0ha	15.5ha

H27年度 実施率 93%

実験で使用した装置 (コーン型)



新型調整管：見附モデル

- ・ 毎年6月に訓練実施
- ・ 平成17年以降、毎年4分の1以上の市民が参加。
- ・ H28年度12,088人が参加。H27年度は新潟県と合同訓練を行い15,569人が参加。



避難所運営会議訓練



炊き出し訓練



土嚢積み訓練



自主防災組織活動訓練



中学生ボランティア H28は1,001人参加（全体の92%）